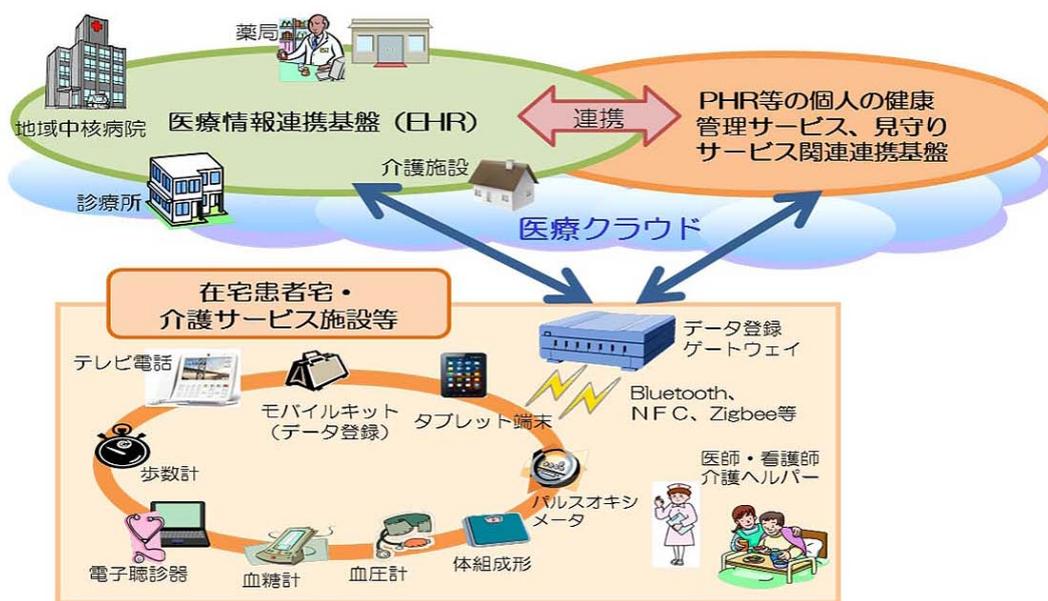


医療・健康・福祉分野における様々な問題は、社会的・国民的な重要課題のひとつとなっており、政府の施策においても医療ヘルスケア分野におけるイノベーションの推進が重要政策課題として挙げられています。このような背景から、医療ヘルスケア分野におけるITの利活用の推進と、当該関連産業の振興・発展に資することを目的として、「医療ITイノベーション戦略研究会」を設置し、医療ヘルスケア分野における社会的な課題解決に向けた取り組みや、新たなビジネスの育成・市場の創出に向けた活動を実施しております。

ここでは、医療ITイノベーション戦略研究会の取り組みについてご紹介します。

重点取り組みテーマ1：遠隔医療・在宅医療について

高齢化社会に備え、国内における遠隔医療、在宅医療等の現状と課題、更には健康管理サービスや在宅ケア等のサービスビジネスの在り方（ビジネスモデル）や課題、新たな市場創出に向けたビジョンや課題等について調査・検討し、必要とされる規制緩和の要望や政策提言を取り纏め、当該業界として行政、医療関係先に働きかける等の活動により、市場創出を目指しております。



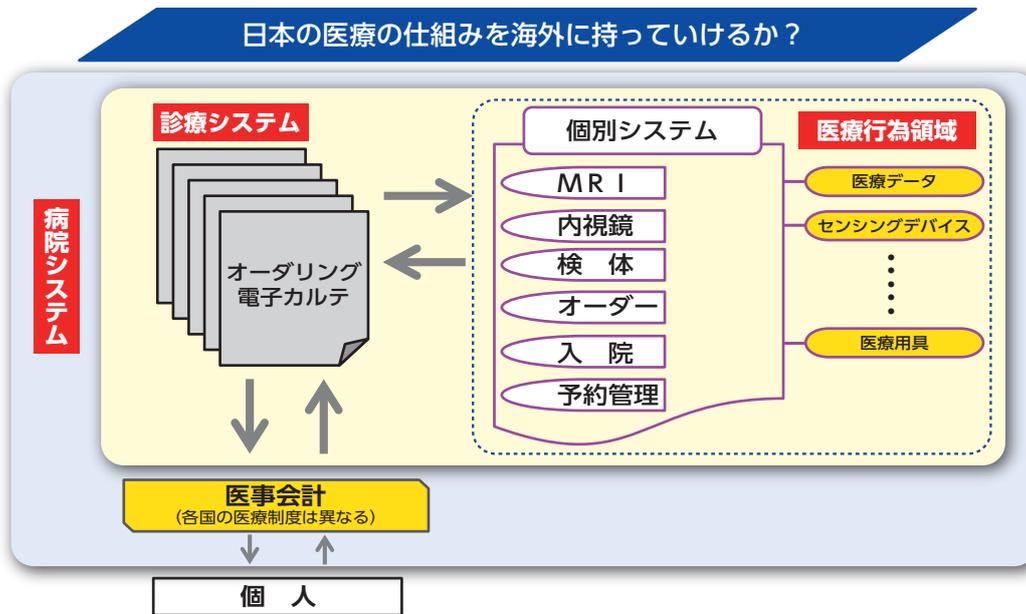
出展：総務省 医療イノベーション会議資料 新たな医療ICTモデルの例

重点取り組みテーマ2：海外展開について

日本の病院システムや健診システムの海外展開の可能性を探るため、海外諸国・地域等の医療ITに関する実情や課題等の調査・検討をおこなってまいりました。

医療機器については、診断機器を中心に高い競争力を持つ分野もあり、これまでも各社が強みを持つ分野を足掛かりに海外展開を図ってきております。一方、ITシステムについては、継続的なメンテナンスサービス体制の構築が必要であり、IT導入による効率化のメリットが見出し難い等の課題が浮き彫りになっております。

こうした現状を踏まえ、国別ニーズを深掘りすると同時に、モデルケースを探索していくことが重要と考えております。



医療ヘルスケア産業イノベーションフォーラム

薬事法改正の動向や医療ヘルスケア産業創出のための政府施策動向、医療機関のIT導入事例の紹介や課題・要望、医療機器メーカーの取り組みについて、「医療ヘルスケア産業イノベーションフォーラム」を開催しました。非常に多くの方にご参加いただき、大変有意義なフォーラムとなりました。



第2回：10月5日 / 幕張メッセ：参加者約300名



第3回：2月20日 / JEITA：参加者約130名

以上